



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

The Y's Men's Club of Kyoto Tops



倉卓也会長主題：『あしたのために』～一步一步を大切に～

- 国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう
- アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう
- 西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で
- 京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ~世界のワイズが輪になって~
- メネット主題 「愛の心」 ~原点に立ち返って私たちに出来ること~

- 会長: 倉卓也
- 副会長: 新山 堅一
- 加藤 清一
- 書記: 藤田 正康
- 笠井 俊明
- 会計: 東田 吉未

聖句 箴言16-22
見識のある人はその見識が命の源となる。無知な物には無知が論しとなる。

ys選

『私の中のトップス』

千賀 俊男 ys



1994年4月26日に京都キャピタルクラブからチャーターしたトップスクラブは、早16年を経過しました。

さて、クラブは毎年新しい会長が選出され、事業年度は1年を単位としていますので、「～会長の時はこんな事があった。」「～例会は楽しかったがその後大問題が発生した」等、楽しく思い出す事が出来ます。そしてその時、自分自身の人生での出来事と結び付ける事が出来、トップスクラブの歴史は、私には「時計の目盛(memory=記憶)」の役割を果たしています。

また、様々な行事(役員研修会、役員会、例会、旅行、オプション等)は各担当委員会等で工夫されていて楽しく、(多少のヨイシヨはあると言うものの)、各メンバーには相互に思いやりと程良い良識が感じられ、私にはトップスクラブは旅先の温泉の様に心地良く、児童公園の砂場で遊ぶように面白いのです。本来のワイズメンズクラブの目的を追求すると言う定義からすれば不真面目で、「ちょっと違うな?」と思われるのかもしれませんが。

私は人事労務関係の仕事をしており、職業柄どうしても「人間と人間との関わり=(組織、人マネジメント)」に意識が行きます。小さいながらも事業主の範疇に入りますが、従業員の視点を持つ事、組織の一員の立場を理解しそれを大切にする事が組織の生成発展の基本であると考えています。そんな意味で、クラブと言う組織の一員となり一定の役割を従業員の立場として果たすのは自分自身の業務にプラスになると大いに考えています。

そして、「あれ程頑張ったのに無視されて悔しい。しかし、その訳は～やったんか。」と分かったり。密かに善かれと思いい、やった事に気づかれ褒められて喜んだり。「あの人鋭いなー」と思ったり。ええかっこして後で皮肉られたり。ええ加減な態度の後、クラブ内で評価が下がったり、タイミングの良い発言が受けたり・・・こんな面白い場所はお金を払っても中々ありません。

ある時は私の時計で有り、ある時は大人の砂場で有り、ある時は情報収集の場であるトップスクラブ様。ありがとう。これからも宜しくお願い申し上げます。

エコ標語

みエコに、やエコに
たエコに、けエコ 名前でもエコするイイ廿 まさあき作

12月強調月間

EMC-M

会員同士の親睦を深め、クラブ発展の為の礎を築こう。
西日本区2000名に向かって!



The Y's Men's Club of
Kyoto Tops

	第一例会出席	B F ポイント	スマイル	ファンド	献 血	
11月報告	メンバー数 (広義会員2名含)	36名	現金 0円	11月 12,000円	11月 71,242円	11月 400cc
	出席メンバー	33名	切手			
	ゲスト	0名				
	メ ネット	0名				
	メーキャップ	0名				
	出席率	92%	累 計	0円	累 計 48,300円	累 計 782,662円

ワイン例会

石田 博紀 ys

11月10日の例会で、ワインテイスティングをご教授頂けるとの事で、今までワインと飲む以外に深く関わった事の無い私はとても楽しみにしていた例会でした。

メルシャンワインの福水先生の講義から始まりワインのいろはを説明して頂きまして、様々な国のワインからブドウの事、酒造の工程まで教わり今後のウンチクにでも使ってやろうと必死でした。

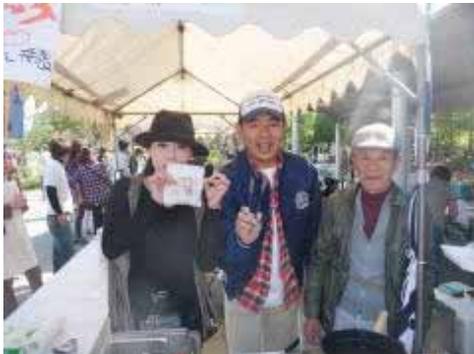
講義の後、白ワイン、赤ワイン4種類ずつ 試飲させて頂き味の濃薄、好み、料理へのマッチングなど教わりながら皆さんと感想を言い合ったりし、楽しく試飲させて頂きました。私自身、お酒は嫌いではないので全て頂戴させて頂き、最後には酔っぱらっただけで終わってしまった様な気がします。

今後、この経験を活かされるかは別として、興味のスタートラインには立てたのではないかと思います。ありがとうございました！



11月3日はワイズデー

小林 郁佳 ys



今年はいつもと趣向を異にして梅小路公園での開催となりました。朝早くからワイズの皆さんが集まり準備を進めますが、あまりのお天気の良さにとんぱ拍子で準備完了！快晴という天気は人の行動ややる気まで大きくするのでしょね。

トップスクラブはコロッケを用意しておりましたが、お客様が多くて揚げる時間が少々かかりましてお客様に待っていただくハメになり申し訳なく思いましたが、なぜかご自分の自動車の中にフライパンをお持ちのメンバーがおられまして即席のフライヤーに早変わり！何とかその場をしのいですが... 1時過ぎに売り切れてしまいスーパーに普通のコロッケを買いに走ったり！隣のブースのたこ焼きをロードで揚げ、揚げたこ焼きを試してみたり！てんやわんや！

他クラブの方々も大勢集まりになって皆様笑顔笑顔(^) これってお天気がイからでしょうか？ リトセンで行う時よりもワイズのどんな行事よりも澁刺とした笑顔で溢れていました。Y M C Aの活動とワイズメンズクラブの活動は世の中にどれほど知られているのでしょうか？こういった和気藹々の活動を市内中心部で行うことによって世の中に知ってもらえるということは私たちの今後の活動にプラスになるのではないかな～とコロッケをほおばりながら考えておりました。世の中が沈滞ムードで、ニュースといえば悲惨なことばかりですが、京都Y M C Aと在京のワイズメンズクラブはそんな空気をぶっ飛ばすような勢いが感じられるひと時でした。また来年も梅小路で開催されたらいいですね。他クラブの皆様美味しい食べ物ありがとうございました。食べすぎでまた体重が増えました。

ゴルフ例会

2010.11.15
八木 薫史 ys



現在、ブリテン委員に所属しているにも関わらず、今回初めての原稿になります。私がトップスクラブに入会させて頂き、早いものでおよそ半年。皆様に支えて頂きながらもなんとか続けて参加出来ている事に、まず感謝致します。ありがとうございます。また『おもしろい?? 私。』を見捨てずに、いじり育てて下さる皆様、重ねて御礼申し上げます。

さてこの度、11月5日に滋賀県信楽にて開催されました、ゴルフコンペに参加し、皆様とラウンドさせて頂きました。パターは愛用の¥500ちゃん、コースに出るのは4年ぶり、初めてのアイアンセットを手に入れたのは前夜、その足で練習場へ向かい、1時間の修練??を重ね、いざ当日へ。意気揚々と会場入り。そして、右へ左へ大暴れ!! もちろんボールです。し

かし、まっすぐ飛ぶ時は飛ぶ。理由は分かりませんが飛ぶ時は飛ぶ。そこを勉強しなければ上達はないのでしょうか。。。ただ、その気持ち良さに感動しつつ、またコースに出れるのはいつだろう。と、楽しみにしている今日このごろです。そして、皆様にご迷惑をお掛けしながらも、何とか18ホールを回り終え、優勝は、セブンキャストの河原ワイズ!! なんと自身初の90切り!! だそうです。おめでとうございます。

そして、私ですが、、見事、ブービー賞を獲得!!! ありがとうございます。次はブービー賞の一つ上を目指してがんばります。

また、先述致しましたが、トップスクラブに入会し、皆様と同じ時間を共有させて頂く中で、自分自身に足りないものや、身に付けねばならないことが多くある事に改めて気付き、考えることの意味、実行することの難しさ、人のことを思う思いやり。と大切なことを身に付けられる様に、がんばって参ります。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

今年もオータムフェスタに家族4人揃って参加しました。メネットの家事（洗濯や掃除と主婦は忙しそう！）や、コメットの宿題と月曜日の時間割を済ますと遅くなって、11時過ぎの出発となりました。（屋台の食べ物が残っているか心配）。

宇治市の笠取のリトリートセンターに到着すると、駐車場は満車状態で何とか駐車して会場に向かうと早くもクラブ対抗綱引き合戦が始まっていました。ちょうど良いタイミングでわがトップスクラブの対戦があり、娘2人も参加させていただき、対戦結果は1回戦のキャピタルクラブには見事勝利いたしました。2回戦のウイングクラブには惜しくも敗退し総合第4位という結果でした。コメット参加も多数あり、おじさんメンバーもハッスルし、勝っても負けても笑顔がいっぱいで皆さん爽やかな汗をかかれています。トップスのブースに着くと、お孫さんを抱いたYサ委員長の宮尾ワイズをはじめ多くのメンバーが集まっておられました。トップスの屋台では揚げたてのコロッケを提供しました。調理やお客さんの対応をしつつ、メンバー同士や他クラブの人達との歓談は楽しみの一つです。Yサ委員会の皆さんは会場に朝早く到着して準備されたそうです。楽しい時間をありがとうございました。参加された皆さん本当にお疲れ様でした。



写真は語る

岡田 祐治 ys



この度、牧野EMC委員長と野原ys様のご縁により「京都トップスワイズメンズクラブ」に入会させていただきました、岡田祐治です。よろしく申し上げます。千賀委員長より「次回のプリテン原稿を頼むよ！」と言われまして、私のような新人が諸先輩方を差し置いてと一瞬戸惑いましたが自分をアピールする機会を与えていただけのだとお引き受けいたしました。乱文ですがどうぞお付き合いください。私は昭和34年10月生まれです。今年で51歳になりました。生まれは大阪府豊中市で結婚してから京都市右京区に住んでおります。家族は妻「美也子?歳」と息子「翔太24歳」と、捨て猫の里親として授かった子猫「龍馬2ヶ月」と「弥太郎2ヶ月」の5人家族です。高校を卒業して芸能界に入り、その後は大手流通業界で販売を経て32歳で起業しました。この写真は私が神戸元町で初めて飲食業を始めたフランチャイズチェーンの「SUBWAY」での家族記念写真です。この翌年、平成7年1月17日（火曜日）午前5時46分に阪神淡路大震災で被災して店舗も会社も無くし多大な負債を抱え大変な苦労をしましたが、その後、たくさんの方々に支えていただき、今ここに自分が生きていることに心から感謝をして暮らしております。この度の「京都トップスワイズメン

ズクラブ」の皆さまと出会えましたことも心より感謝いたしております。微力ですが少しでもお役に立てる様に頑張りますので未永くよろしく願い申し上げます。

巴山 直久 ys



10月から入会させていただきました、巴山直久と申します。このたび写真は語るという事で、宣伝を兼ねて自身の紹介ができればと思います。

私は、建築設計事務所を経営しております。が実を言いますと、開業したのが今年の2月ですので、まだまだ事業を始めたばかりのヒヨッコであります。（ご自宅を建てる時等はご用命宜しく申し上げます。）

さて、この写真は十数年前になりますが、私が通っていた専門学校仲間と集まった時のものです。写真を見てお気づきの方もあるかもしれませんが、実を言うと倉会長も河原祥博ワイズもこの学校での同級生です。わざわざ夜間に通学してくる「変わり者達」は、目的意識がハッキリしているからなのか、

意外にマジメで良い刺激を与えあえる関係であり、お互いを認め合える意識が生じるというか、今でもよい付き合いをさせてもらっています。人との出会いの大切さや仲間の有難さを教えてもらった経験であったと思います。

Y M C A 恒例の国際協力募金が11月7日に秋晴れの空の下開催されました。正午にY M C A 三条本館集合というので、6歳の孫を連れてJRと地下鉄を乗り継いで馳せ参じたのですが少し遅れての到着となり、ロビーでは同盟から来られた女性による支援先の説明がパネルを紐解きながら行われている真っ最中でした。会場では倉卓也会長とアラヤマYs、ニイヤマYs 3名のトップスクラブ重鎮が真剣な眼差しで説明を聞いている姿が印象的でした。

午後1時、いよいよ募金場所へ出発。トップスはいつも通りの八坂神社石段下へ徒歩での移動となりました。現地では舞田Ysと二人のコメット、そして廣田Ysファミリーと合流、船木Ysは颯爽にスーパーチャリでの登場です。トップス13名とリーダー、総勢30数名で午後1時30分募金開始となりました。

道行く人を逃がさんぞ!とばかりに、石段をはさんで2組に別れての声の掛け合いです。初体験の孫も募金箱を手に、大人たちの呼びかけに合わせて「お願いしま〜す」と声を張り上げておりました。募金箱にお金を入れてもらうと嬉しいものです。他の箱よりも少しでも多く入れてもらおうと、呼びかけの声にも熱がこもり段々とヒートアップの様相、千円札が入ると満面の笑みを浮かべていました。約1時間ほどの募金活動でしたが、孫にとって最高の体験であり、将来に結実する種になったと思います。帰宅して「楽しかった!」「紙のお金、入れてくれはった!」と眼を輝かせて両親に話す姿を見て「連れて行って本当に良かった」と心より思いました。募金して頂いた総ての皆さんに感謝します。ありがとうございました。

YMCA NEWS

クリスマスおめでとございます。今年も世界中に数え切れない苦しみや悲しみがありました。貧困や紛争、地震や洪水、差別、病という大きな壁の前に立ちつくす人が今もおられます。絶望から希望へとつながることが、ワイズメンズクラブ、YMCAの活動を通してできればと願った1年でもありました。さて、教会ではクリスマスの4週間前からアドベント(待降節)として、主イエスキリストを迎える準備をします。クリスマスカラーに彩られたツリーやリースが飾られ、4つのローソクを1週ごとに灯してクリスマスを迎えます。1本目は優しい心、2本目は丈夫な心、3本目は忍耐強い心、4本目は祈りを求める心、悔い改める心を指すそうです。クリスマスの本来の意味を改めて考えるにつけ、私たちYMCA、ワイズメンズクラブの使命を強く認識させられます。と同時に大きな誇りと喜びが与えられます。
『あなたがたは、布にくるまって飼葉おけの中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたへのしるしである。』 ルカによる福音書第2章12節

1. クリスマス献金受付中

クリスマス献金への、ご協力よろしくお願い致します。キャンペーン期間は12月1日~1月31日となります。

2. 会員クリスマス

京都YMCAでは、今年もクリスマスのプログラムを行います。一般の方もご参加できます。ご家族、お友達で是非ご参加ください。

クリスマス礼拝・キャロリング

日時 12月17日(金) 礼拝・キャロリング 午後7時~9時解散予定 奨励 高塚郁男牧師(日本福音ルーテル教会 賀茂川教会)

場所 三条本館および三条寺町界限・新京極周辺でキャロリング

ロビーコンサート

12月13日(月)~17日(金)各日午後7時~京都YMCA三条本館1階ロビー ハンドベルのみ午後6時30分からとなります。

13日(月)バイオリン演奏(李楊)

14日(火)ハープ演奏(近藤謹子)

15日(水)ハーモニカ演奏(デュオ・ユットラ)

16日(木)ゴスペルコンサート(Vocal Unit Joy)

17日(金)ハンドベル演奏(京都ノートルダム女子大学ハンドベルクラブ)

3. スキーキャンプ参加者募集中!

会員外の方は各キャンプ費用のほかにシーズン会費2,000円(ファミリーは4,000円)が必要です。

A. 白山スキー 初心者~中級者向き

対象 小学1~6年生 日程 2月10日(木)夕~13日(日)夜 3泊4日(3泊10食)

定員 70名(最少催行人数25名)

行先 白山瀨女(せな)高原スキー場(石川県)

宿泊 金沢学院大学白山麗研修センター

費用 49,500円(内申込金8,000円)

B. リトルキッズスキー春 初心者~中級者向き

対象 小学1~2年生 日程 3月26日(土)朝~30日(水)

朝 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)

定員 60名(最少催行人数25名)

行先 志賀高原横手山スキー場(長野県)

宿泊 木戸池温泉ホテル

費用 65,000円(内申込金10,000円)

C. 小学生スキー春 初心者~中級者向き

対象 小学3~6年生 日程 3月26日(土)朝~30日

(水)朝 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)

定員 60名(最少催行人数25名)

行先 志賀高原横手山スキー場(長野県)

宿泊 木戸池温泉ホテル

費用65,000円(内申込金10,000円)

D. 中高生スキー春 初心者~中級者向き

対象 中学1年~高校3年生 日程 3月24日(木)夜~

30日(水)朝 6泊7日(6泊10食うち車中2泊)

定員 30名(最少催行人数15名)

行先 志賀高原ジャイアントスキー場(長野県)

宿泊 ホテルベルグ 費用69,000円(内申込金10,000円)

昼食費は含みません。

E. チャレンジスキー春 中~上級者向き

小学4年~高校3年生 YMCAワッペンテスト5取得または緩斜面でのパラレルターンができる方対象となります

日程 3月24日(木)夜~30日(水)朝 6泊7日(6泊10食

うち車中2泊) 定員 25名(最少催行人数10名)

行先 志賀高原ジャイアントスキー場(長野県)

宿泊 ホテルベルグ 費用69,000円(内申込金10,000

円) 昼食費は含みません。

スケジュール

12月・1月

12月13日(月)~18日(土)	クリスマスロビーコンサート
12月17日(金)	クリスマスキャロリング
12月22日(水)	役員会
12月23日(金)	クリスマスファミリー例会
1月12日(水)	新年例会・半期総会
1月26日(水)	役員会